

令和5年6月21日（水）に開催した令和5年度第1回公立大学法人静岡文化芸術大学経営審議会の結果は次のとおりである。

## 1 議案

### (1) 令和4事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について

#### ア 趣旨

事務局から、令和4事業年度に係る業務の実績の概要について説明があった。続いて、教育研究に関する事項について森副学長より、法人運営等に関する事項について松下理事より説明があった。

#### イ 主な意見

・近年は都会に進学し、県内に戻ってこない学生が多い。民間企業でも、人材確保に苦労している。地元出身でかつ地元就職する素朴で優秀な学生を集められるように、尽力していただくとありがたい。

#### ウ 審議結果

審議を踏まえ、承認され、役員会に付託された。

### (2) 令和4年度 事業報告及び決算報告（財務諸表等）について

#### ア 趣旨

事務局から、令和4年度 事業報告及び決算報告が説明と併せて、当該事業報告及び決算報告に関して、独立監査人と監事のそれぞれから監査報告書が提出されたことが報告された。

#### イ 主な意見

・コストカットは引き続き取り組んでいただきたいが、一方、学生に学びの場を与えるという目的は重視していただきたい。

#### ウ 審議結果

審議を踏まえ、承認され、役員会に付託された。

### (3) 地元産業界からの職員派遣人数の見直しについて

#### ア 趣旨

事務局から、例年地元産業界から2名の派遣を受け入れてきたが、プロパー人材の強化を図るため、1名の受け入れを廃止し、プロパー職員を1名採用する旨説明があった。

#### イ 主な意見

・これまで外部からの人材受け入れを進めてきたが、大学側のニーズと企業側の意図や人材が一致しない場合もある。今回はこのような見直しをしたが、状況に応じて、客員研究員制度なども検討しながら、今後も優秀な人材の受け入れを考えたい。（理事長）

#### ウ 審議結果

審議を踏まえ、承認され、役員会に付託された。

以上